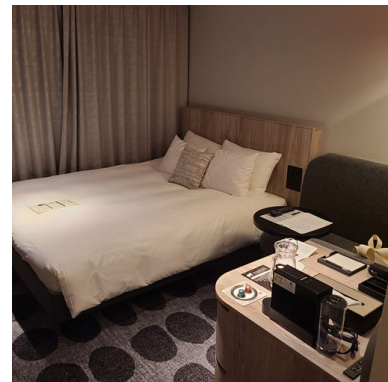
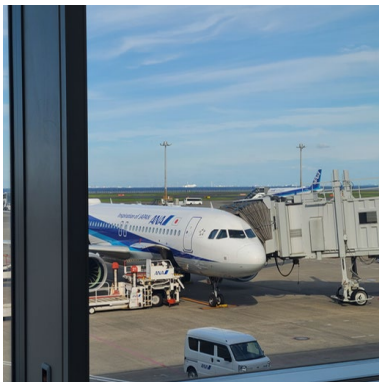


Shangyon Park (延世大学・小児歯科)

Yeonjin Ju, Jungmin Eum (釜山大学・小児歯科)

私たち3名は、第2回 ASUNARO award の受賞者として、日本小児歯科学会と佐野正之先生のご支援のおかげで、日本の若い小児歯科医と交流する貴重な機会を得ることができました。あすなろ小児歯科医院を訪問し、日本の歯科文化を肌で感じることは、本当に充実したものでした。コロナ禍以前は、ソウルから富山まで約1時間の直行便がありました。現在は残念ながら直行便はなくなっており、乗り継ぎが必要になっています。また、釜山からは、富山に到着するまでに3つの便を利用しなければなりません。韓国から近いので、私たちがもっと頻繁に富山を訪れることができるように、一日も早く直行便が復活することを願っています。



富山空港に到着すると、佐野先生ご夫妻が温かく迎えてくださり、ホテルまで送っていただきました。その後、一緒にレストランに出かけ、美味しい夕食を楽しみました。食事は伝統的な和食のコースで、富山名物の白エビのお寿司をはじめ、さまざまな種類のお寿司が並んでいました。また、お味噌汁、お蕎麦、デザートとして切り餅もいただきました。ご夫妻は、最初に私たちの緊張をほぐすために、可愛いお寿司ソックスをプレゼントしていただきました。佐野先生は、私たちの今後のスケジュールについて説明していただきました。この経験を通して、私たちは佐野先生の心遣いと気遣いを感じ、日本での時間がさらに楽しみになりました。





2日目の朝、富山の隣の金沢に連れて行っていただきました。新幹線に揺られること20分、富山とはまた違った雰囲気のある金沢に到着しました。伝統的な趣があり、見どころも多い街でした。到着後に、駅近くのお店に移動し、日本の伝統衣装である浴衣の着付けを体験しました。きれいな色の浴衣を選んだり、髪飾りを選んだり、バッグを選んだり、楽しい体験でした。



その後、涼しいタクシーに乗って昼食を食べに行きました。天ぷらののった冷たいお蕎麦と、卵ののった温かいお蕎麦を美味しくいただき、お店の雰囲気もとても良かったです。



お食事の後は、抹茶アイスを食べながらお土産を探し、思い出を作りました。特に、金沢の美しい伝統家屋が並ぶ路地での写真撮影はとても楽しかったです。浴衣から普段着に着替えた後、金沢駅でお土産を見て回り、新幹線で富山に戻ってきました。



夕食は、素敵なイタリアン・レストランでいただきました。岡山大学から来た2人の大学院生とお食事をしながらお話ができました。韓国と日本の小児歯科の類似店と相違点、治療方法、研究アプローチ、それぞれの地域の文化など、興味ぶかいトピックについてお話ししました。同年代の日本の小児歯科医と話す機会は滅多にありませんので、このような機会を与えてくれたことにとても感謝しています。英語でのコミュニケーションで、時には翻訳アプリも使いましたが、言葉の壁はあまり感じず、笑いの絶えない会話となりました。また、パスタやシーフード料理、ステーキ、デザートのパフェなど、どの料理も驚くほど美味しかったです。2日目も忘れられない食事を楽しめたことに感謝しました。





3日目は、朝からあすなろ小児歯科医院を見学させていただきました。医院のドアを開けると、大音量の音楽が迎えてくれました。子どもたちは楽しそうに歌い、踊りながら歯磨きについて学んでいました。クリニックはまるで王国のような装飾が施され、スタッフは目を引くコスチュームで患者を迎えていました。一般的な歯科医院と似ても似つかないユニークな内装とフレンドリーなスタッフのおかげで、患者さんたちは怖がることなく治療を受けられるようでした。



あすなろ小児歯科医院を見学した後は、昼食にお寿司を食べに連れて行っていただきました。富山名物の白エビのお寿司が、特に印象に残りました。食後は佐野先生のオフィスでのティータイムをくつろぎました。才能あふれる素晴らしいピアノ奏者の演奏のおかげで、楽しい雰囲気の中で先生方と魅力的な会話をすることができました。



午後は、日本各地から来られた教授や若手小児歯科医による大学紹介のプレゼンテーションがあり、その後グループディスカッションが行われました。日本の各大学で行われている歯科診療の違いや、様々なテーマで興味深い研究活動が行われていることを知ることができました。グループディスカッションでは、小児歯科の現状における主な問題点と解決策、韓国と日本の小児歯科医が協力する方法などについて話し合いました。情熱的で有能な日本の若手小児歯科医と興味深い話をするのができ、貴重な時間になりました。





3日目の最後のイベントは居酒屋での懇親会でした。若手小児歯科医や教授たちとリラックスして語り合い、将来の再会を期して別れを惜しみました。



4日目には、富山から韓国に戻りました。早朝のフライトでしたが、佐野先生のご配慮で無事に韓国に戻ることができました。



今回の研修旅行では、あすなろ小児歯科医院を訪問し、ユニークな小児歯科診療について学ぶことができ、日本文化に対する視野を広げる素晴らしい経験となりました。このような機会を与えてくださった佐野先生と先生方に感謝申し上げます。また、今後、韓国と日本の小児歯科分野において、より活発な交流が行われることを願っています。